

市民クラブ 大西 克美 議員

不登校生徒への学力支援について

(質問) 不登校児童生徒数が増加した要因、また、現在の学力支援の状況や学力保障のための新たな専門指導者の配置について。

(答弁) 不登校児童生徒数が増加した要因等を明確に特定することは困難だが、教育環境の変化、生活環境の変化、親子関係をめぐる問題や家庭の生活環境の急激な変化などが複雑に不登

校につながると推察される。学力支援の状況については、不登校児童生徒への集団生活への適応や、基礎学力の補充等を行い、学校への復帰を支援するため、けやき教室とさつき教室の2つの適応指導教室を設置し、3人の教員と1人の非常勤講師を配置するなどの対応をしている。新たな専門指導者として、退職教員を配置することは困難な状況だが、大学生などによる学習サポートやITを利用した学習支援体制を検討する。

その他の質問 ○F1日本グランプリの観客数について

平成26年度 市議会各常任委員会からの提言

総務・文教環境・生活福祉・産業建設の4つの常任委員会では、それぞれの所管事務について調査研究をしてきました。その調査研究した成果を平成27年度の予算編成や政策決定の参考として、これらを市政に反映されるよう、平成27年1月15日に正副議長及び各委員長が提言書を市長に手渡しました。(表紙写真)

総務委員会

1. シティセールスの推進について

- ① シティセールスは、市の魅力を総合的に発信することが必要であり、取り組みを組織横断的に実施できるよう検討すること。また、専門の担当課を設置することについても検討すること。
- ② シティセールスは、セールスの対象者を明確にし、大消費地や大人口がいる場所に対するセールスを積極的に行うこと。また、民間の流通業者との提携やコミュニティFM局との連携についても検討すること。
- ③ シティセールスの手法としては、ユーストリームやユーチューブ、SNS(LINEやFacebookなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス)を利用するなど、インターネット等を活用した展開についても更に進めること。

2. 消防体制の強化について

- ① 救急救命士の乗務率100%を目指し、計画的に養成し、養成者の更なる増加についても検討すること。
- ② 消防車両については、市民の安全・安心を確保するための車両整備計画に則り整備や更新をすること。また、更新に当たっては、機能性に優れた消防車両の導入についても検討すること。
- ③ 市民力による救命の連鎖を促進するため、市民に対する応急手当普及啓発を更に推進すること。また、24時間営業のコンビニエンスストア等へのAED設置についても検討すること。

文教環境委員会

1. スポーツ振興について

- ① スポーツ振興に関して、総合的かつ積極的に関与できるよう担当部署の機能及び権限の強化に取り組むこと。
- ② 誰もが生涯を通じてスポーツに親しめるよう、公園や公民館などを含めたスポーツ関連施設の整備改修に取り組むこと。

2. 校務支援システム・ICTの活用について

- ① 教育現場でのICT化を総合的かつ効果的・効率的に推進するための専門部署を早期に設置すること。